2万252人がエントリー!! スポニチ主催 第29回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン

「妻のおかげ」『来年はV3』

藤沢連覇 上條初V

35歳「違う分野で挑戦」 4月に損保会社に転職 新天地初レースで優勝 毎回レースに同行する内助の功が大きな支え

44歳「もう歳…」とおどけつつ 来季10度目挑戦世界選手権へ

「メダル獲れたら」闘志は健在

節目大舞台に弾み付けるべく 必ずここで歓喜のゴールを!!

第29回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン2019（スポーツニッポン新聞社など主催）は14日、茨城県土浦市、かすみがうら市（J：COMフィールド土浦発着）で、2万252人がエントリーして行われた。湖沼面を舞台に、男子フルマラソンは上條記男（43）が2時間24分26秒で初V。女子フルマラソンは藤沢舞（41＝エフビルAC）が2時間46分38秒で2年連続3度目の優勝を果たした。女子マラソンで92年バルセロナ五輪銀メダル、96年アトランタ五輪銅メダルの有森裕子さん（52）ら豪華ゲストが登場し、大会を盛り上げた。

男子フルマラソン

前半の不利をものともせず、上條は終盤に力を切った。ゴール後は「覆面の桜が一番奇麗でした。暑さも楽しめた」と余裕をのぞかせた。

主戦場は100㍍。昨年9月の世界選手権（クロアチア・スペティマーティン）では銅メダルを獲得し、女子団体優勝に貢献した。フルマラソンは取り組み始めたばかりで、今大会も6月初日に北海道でわれるサロマ湖100㌔ウルトラマラソンに向けた「練習の一環」。準備前には50㍍を走り込み、あえて一足遅れの「5番」として倉敷をかけたという中で結果を残した。

「キツくなってきた」という30㌔からは苦しの男集団について力走。ゴール後は「覆面の桜が一番奇麗でした。暑さも楽しめた」と余裕をのぞかせた。

主戦場は100㍍。昨年9月の世界選手権（クロアチア・スペティマーティン）では銅メダルを獲得し、女子団体優勝に貢献した。フルマラソンは取り組み始めたばかりで、今大会は海外招待選手として、カンボジアのウット・ソカウ（27）が2時間46分38秒で初優勝。「来年もここに戻ってきて優勝したい」と3連覇を誓った。

女子フルマラソン

ミスUBCグランプリ 度会亜衣子さん 参加者に エール

○…2019年度ミスUBCグランプリ＆ミスUBCスポーツの度会亜衣子さん（21）が日はスポーツウエアで登場。医学を学ぶ東大大会のスペシャルゲストとして、3年生は「私は茨城県出身で、茨城を盛り上げたい」と話した。

ミスUBCグランプリ2018年度ミスUBCスポーツ・ミスUBCスポーツ・ミスUBCスポーツ・